

# 丹高ニュース

No.17

令和6年3月29日(金)

～ 豊かな学びの実現 ～

広報さいじょう4月号で  
紹介されました。

普通科新3年 高瀬 快 (東予西中学校出身)



高校でがんばっていることは「ルールメイキング」。なぜそのルールが必要なのか、校則などのルールの課題について、みんなで話しながら解決していくプロジェクトです。中学時代は人前で発表するのは苦手な方でしたが、ルールメイキングに参加したことで、いろいろな人と対話するようになり、少しずつ話をすることに慣れていきました。そうしてコミュニケーション力が培われていき、自身スキルアップすることができたと感じています。化学の分野にも力を入れています。「えひめサイエ

“丹高”は自分を変えてくれる場所



TAKENOWAプロジェクトの研究テーマ「竹パウダーの有効活用」。実験と検証を繰り返していきます

ンスチャレンジ」では竹の研究を発表し優秀賞に。審査員との対話力も評価されたと思っています。  
何事も「やる」か「やらない」かで迷ったときは「やる」。失敗することが怖かったり、不安だったりするかもしれませんが、まずは挑戦。失敗してしまっても、次につながる大事な一歩にきつとなるはずですよ。

丹原高校  
普通科  
2年生 高瀬 快さん

エンジョイ!  
高校ライフ

No.70

丹原高校

先輩からのメッセージ

市内5高校の学生生活を紹介します

ルールメイキングプロジェクトのルールメーカー、  
TAKENOWAプロジェクトのメンバー、生徒会長と多くの場  
面で活躍をしています。丹高を盛り上げている一人です。  
生徒は、多くの場面で活躍をし、成長しています。



Rule Making Project